

令和6年度

教 育 計 画

兵庫県立農業大学校

〒679-0104 加西市常吉町1256-4

Tel 0790-47-1551

Fax 0790-47-1772

目 次

1	主要行事予定表	1
2	授業科目、単位数及び時間数	3
3	科目、講師、単位数一覧	5
4	授業内容（シラバス）	6
5	市場調査・販売体験等の実習計画	21

1 令和6年度 主要行事予定表

月	校内行事		校外行事	
4	5(金)	始業式(2年)		
	8(月)	入寮(1年)		
	9(火)	入学式・保護者会・オリエンテーション		
	10(水)	オリエンテーション(1年)		
	10(水)～ 12(金)	専攻決め実習(1年)		
	15(月)	教務会議		
	17(水)	健康診断(2年)・交通安全講習会		
	18(木)	卒業論文設計検討会		
	30(火)	防火訓練		
5			8(水)	地域奉仕デー(常吉町) 予備日5/16
	9(木) 10(金)	大型特殊自動車免許学科講習 (農耕車限定)	24(金)	大型特殊自動車免許学科試験 (明石市)
			29(水)～ 31(金)	東海近畿ブロック農業大学校スポーツ交流会(滋賀県近江八幡市)
6	4(火)	刈り払い安全講習(1年)	9(日)	日商簿記検定
	11(火)	田植実習(1年・ヒノヒカリ)	25(火)～ 27(木)	大型特殊自動車免許実技試験 (明石市)
	12(水)～ 14(金)	大型特殊自動車免許実技練習	28(金)	大型特殊自動車免許実技試験(予備日)
7	23(水)～ 25(金)	1年前期試験	3(水)	農業技術情報交流会
	26(金)	終業式・交通安全講習会	6(土)	日本農業技術検定(2・3級)
			7(日)	農業簿記検定
			9(火)～ 12(金)	農業研修(県外・2年)
			29(水)～ 30(木)	小型車両系建機特別教育(小野市)
8	7(水)	オープンキャンパス 1回目	1(木)～ 2(金)	ガス溶接講習(学科・実技)
	22(木)	オープンキャンパス 2回目		
	26(月)	始業式	21(水)～ 23(金)	アーク溶接講習(学科・実技)
	30(金)	農家等派遣実習打合・実習開始		
9	25(水)～ 27(金)	2年前期試験		農家等派遣実習40日間(1年)
10	7(月)	農家等派遣実習終了		県民農林漁業祭(明石市)
	23(水)	農家等派遣実習報告会		兵庫県畜産共進会(加東市)
	29(火)	推薦入学試験		

月	校内行事		校外行事	
11	5(火)	学生意見発表会(1年)	14(木)	新しい農業をめざす高校生等の集い
	16(土) 17(日)	収穫祭		
	21(木) 22(金)	指導・農業機械士養成講習会	24(日)	日商簿記検定 農業簿記検定
	26(火)	一般入学試験(前期)		
	28(木)	指導・農業機械士試験		
12	10(火)	卒業論文中間発表会	7(土)	日本農業技術検定(1~3級)
	20(金)	終業式・交通安全講習会	11(水)	姫路市就農サポート事業(1年) (姫路市)
			23(月)~ 26(木)	フォークリフト講習
1	7(火)	始業式	16(木)~ 17(金)	東海近畿ブロック農業大学校プロジェクト発表会・意見発表会 (三重県)
	15(水)	卒業論文計画検討会(1年)		
	21(火)~ 23(木)	2年後期試験		
	23(木)	就職セミナー(1年)		
2	20(木)	卒業論文発表会	未定	農業大学校プロジェクト発表会・意見発表会(東京都)
	21(金)	卒業式リハーサル		
	25(火) ~28(金)	1年後期試験		
			23(日)	日商簿記検定
3	7(金)	卒業式・終業式		
	11(火)	一般入学試験(後期)		
	18(火)	入学者説明会		
	25(火)	オープンキャンパス 3回目		

2 令和6年度 授業科目・単位数及び時間数の一覧

1 学年					
農産園芸課程			畜産課程		
科目名	時間数	単位	科目名	時間数	単位
教養科目					
キャリアデザイン	15	1	キャリアデザイン	15	1
経済	30	2	経済	30	2
英語	15	1	英語	15	1
実用英語	15	1	実用英語	15	1
文章表現	15	1	文章表現	15	1
数的リテラシー	15	1	数的リテラシー	15	1
金融 I	15	1	金融 I	15	1
情報処理	30	2	情報処理	30	2
生物	30	2	生物	30	2
体育	60	2	体育	60	2
専門共通科目					
農業基礎 I	15	1	農業基礎 I	15	1
農業基礎 II	15	1	農業基礎 II	15	1
作物概論	15	1	作物概論	15	1
園芸概論	15	1	園芸概論	15	1
畜産概論	15	1	畜産概論	15	1
農村社会	15	1	農村社会	15	1
六次産業化論	15	1	六次産業化論	15	1
農業経営	15	1	農業経営	15	1
農業簿記	15	1	農業簿記	15	1
現代実践農業	15	1	現代実践農業	15	1
営農指導論	15	1	営農指導論	15	1
土壌肥料 I	15	1	土壌肥料 I	15	1
農業機械 I	15	1	農業機械 I	15	1
食品衛生	15	1	食品衛生	15	1
食品加工 I	15	1	食品加工 I	15	1
実験計画	15	1	実験計画	15	1
農業基礎演習	30	1	農業基礎演習	30	1
農業実技演習	30	1	農業実技演習	30	1
大特実技演習	60	2	大特実技演習	60	2
専攻科目					
栽培汎論	15	1	家畜飼養管理 I	15	1
栽培各論 I	30	2	家畜飼養管理 II	15	1
栽培各論 II	30	2	畜産特論	15	1
栽培各論 III	15	1	家畜解剖	15	1
土壌肥料 II	15	1	家畜衛生 I	15	1
農薬概論	15	1	家畜衛生 II	15	1
			家畜生理 I	15	1
			肉用牛 I	15	1
講義計	720	42	講義計	720	42
実習 I	502		実習 I	502	
実習 II	72		実習 II	72	
派遣実習	316		派遣実習	316	
実習計	890	20	実習計	890	20
行事等	106		行事等	106	
総合計	1,716	62	総合計	1,716	62

2 学年					
農産園芸課程			畜産課程		
科目名	時間数	単位	科目名	時間数	単位
教養科目					
統計処理	15	1	統計処理	15	1
金融	15	1	金融	15	1
体育	60	2	体育	60	2
専門共通科目					
農政時事	30	2	農政時事	30	2
農業政策	15	1	農業政策	15	1
農業と環境	15	1	農業と環境	15	1
生産工程管理	15	1	生産工程管理	15	1
販売・マーケティング	30	2	販売・マーケティング	30	2
現代実践農業	15	1	現代実践農業	15	1
食物栄養	15	1	食物栄養	15	1
鳥獣害対策	15	1	鳥獣害対策	15	1
農業機械Ⅱ	15	1	農業機械Ⅱ	15	1
卒業論文	120	4	卒業論文	120	4
専攻科目					
育種Ⅰ	15	1	家畜育種Ⅰ	15	1
育種Ⅱ	15	1	家畜育種Ⅱ	15	1
植物生理	30	2			
病害虫Ⅰ	15	1	家畜生理Ⅱ	15	1
病害虫Ⅱ	15	1	家畜繁殖	30	2
応用生物	15	1			
農業土木	30	2	家畜衛生Ⅲ	15	1
流通各論	15	1	畜産機械施設	15	1
食品加工Ⅱ	15	1			
環境創造型農業	15	1	肉用牛Ⅱ	15	1
			乳用牛Ⅰ	15	1
			乳用牛Ⅱ	15	1
			畜産環境保全	15	1
			畜産経営	15	1
講義計	555	31	講義計	555	31
実習Ⅰ	764		実習Ⅰ	760	
実習Ⅱ	98		実習Ⅱ	98	
実習計	862	19	実習計	858	18
行事等	170		行事等	174	
総合計	1,587	50	総合計	1,587	49

3 令和6年度 科目・講師・単位数一覧

1 学年

2 学年

科目名	所 属	時間数	単位	科目名	所 属	時間数	単位
キャリアデザイン	団体職員	15	1	統計処理	元県職員	15	1
経済	兵庫大学	30	2	金融	元県職員	15	1
英語	英会話教室講師	15	1	体育	農業大学校	60	2
実用英語	元県職員	15	1	農政時事	農業大学校	30	2
文章表現	元教員・農業大学校	15	1	農業政策	県庁農政環境部	15	1
数的リテラシー	元教員・農業大学校	15	1	販売・マーケティング	中小企業診断士	15	1
金融Ⅰ	元県職員	15	1	生産工程管理	農業大学校	15	1
情報処理	パソコン教室講師	30	2	農業と環境	元県職員・農産園芸部	30	2
生物	元県職員・農産園芸部	30	2	現代実践農業	県内農業者	15	1
体育	農業大学校	60	2	食物栄養	企画調整・経営支援部	15	1
農業基礎Ⅰ	元教員・農業大学校	15	1	鳥獣害対策	森林動物研究センター	15	1
農業基礎Ⅱ	農業大学校	15	1	農業機械Ⅱ	元県職員	15	1
作物概論	農業大学校	15	1	卒業論文	農業大学校・農産園芸部	120	4
園芸概論	元県職員	15	1	育種Ⅰ	農産園芸部	15	1
畜産概論	農業大学校	15	1	育種Ⅱ	育種企業	15	1
農村社会	農業大学校・元県職員	15	1	植物生理	元県職員	30	2
6次産業化論	元県職員	15	1	病害虫Ⅰ	病害虫部	15	1
農業経営	農業大学校	15	1	病害虫Ⅱ	病害虫部	15	1
農業簿記	企画調整・経営支援部	15	1	応用生物	京都造形美術大学	15	1
現代実践農業	県内農業者	15	1	農業土木	県庁 農地整備課	30	2
営農指導論	J A 中央会・J A	15	1	流通各論 (作物・青果物)	近畿農政局・卸売市場他	15	1
土壌肥料Ⅰ	元県職員	15	1	食品加工Ⅱ	北部農業技術センター	15	1
農業機械Ⅰ	農産園芸部	15	1	環境創造型農業	農業大学校	15	1
食品衛生	兵庫栄養振興会	15	1				
食品加工Ⅰ	東洋食品短期大学	15	1	家畜育種Ⅰ	北部農業技術センター	15	1
実験計画	農業大学校	15	1	家畜育種Ⅱ	北部農業技術センター	15	1
農業基礎演習	農業大学校	30	1	家畜生理Ⅱ	元県職員	15	1
農業実技演習	農業大学校	30	1	家畜繁殖	元県職員	30	2
大特実技演習	農業大学校	60	2	家畜衛生Ⅲ	家畜保健衛生所	15	1
栽培汎論	元教員	15	1	畜産機械施設	企画調整・経営支援部	15	1
栽培各論Ⅰ	農大・農産園芸部	30	2	肉用牛Ⅱ	元県職員	15	1
栽培各論Ⅱ	農大・農産園芸部	30	2	乳用牛Ⅰ	淡路農業技術センター	15	1
栽培各論Ⅲ	企画調整・経営支援部	15	1	乳用牛Ⅱ	淡路農業技術センター	15	1
土壌肥料Ⅱ	元県職員	15	1	畜産環境保全	農業大学校	15	1
農薬概論	元県職員	15	1	畜産経営	兵庫県畜産協会	15	1
家畜飼養管理Ⅰ	畜産技術センター	15	1				
家畜飼養管理Ⅱ	農業大学校	15	1				
畜産特論	農業大学校	15	1				
家畜解剖	農業大学校	15	1				
家畜衛生Ⅰ	元県職員	15	1				
家畜衛生Ⅱ	農業大学校	15	1				
家畜生理Ⅰ	農業大学校	15	1				
肉用牛Ⅰ	畜産技術センター	15	1				

※時間数は試験時間を含みます。講師は変更する場合があります。

4 授業内容（シラバス）

科目総括表

区分		1 学年科目	2 学年科目	
教養科目		キャリアデザイン、金融Ⅰ、経済、英語、実用英語、文章表現、数的リテラシー、情報処理、生物、体育	統計処理 金融 体育	
専 門 科 目	専門共通科目	農業基礎Ⅰ、農業基礎Ⅱ 作物概論、園芸概論、畜産概論 農村社会、6次産業化論 農業経営、農業簿記、現代実践農業 営農指導論、土壌肥料Ⅰ 農業機械Ⅰ、食品衛生、食品加工Ⅰ 実験計画 農業基礎演習、農業実技演習 大特実技演習	農政時事、農業政策、農業と環境 生産工程管理 販売・マーケティング 現代実践農業、食物栄養 鳥獣害対策、農業機械Ⅱ 卒業論文	
	専 攻 科 目	農産園芸課程	栽培汎論、栽培各論Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ 土壌肥料Ⅱ、農薬概論	育種Ⅰ・Ⅱ、植物生理 病害虫Ⅰ・Ⅱ 応用生物、農業土木 流通各論、食品加工Ⅱ 環境創造型農業
		畜産課程	家畜飼養管理Ⅰ・Ⅱ 畜産特論、家畜解剖 家畜衛生Ⅰ・Ⅱ 家畜生理Ⅰ 肉用牛Ⅰ	家畜育種Ⅰ・Ⅱ 家畜生理Ⅱ 家畜繁殖、家畜衛生Ⅲ 畜産機械施設、肉用牛Ⅱ 乳用牛Ⅰ・Ⅱ・畜産環境保全 畜産経営
実習		実習Ⅰ（専攻実習） 実習Ⅱ（資格取得等） 農家派遣実習	実習Ⅰ（専攻実習） 実習Ⅱ（資格取得等） 農家派遣実習	

参考

- 1 講義・実習内容は変更される場合がある。
- 2 講義は15時間をもって1単位とし、演習・実験・卒業論文は30時間をもって1単位とする。
実習は45時間をもって1単位とする。
この場合の1時間は単位時間であり、45分を1時間として計算する。
- 3 授業時間
1時限 9:00～10:30 2時限 10:40～12:10
3時限 13:10～14:40 4時限 14:50～16:20
とし1時限をもって単位時間を2時間とする。
- 4 講 師 別冊の講師とする。

講義内容 1 学年（教養科目）

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
教 養 科 目	キャリア デザイン	1 (15)	円滑な学生生活のための 仲間づくり、大生としての 学びの姿勢を習得し、自 らの進路を考えさせる。	ホスピタリティマインドの醸 成 卒業生の講話やグループワ ーク等を通じた学びの方 法習得と進路選択の支援。	レポート
	金融 I	1 (15)	起業、雇用就農等をする にあたって「経済的自立し た社会人」になるために必 要なお金に関する基本的 な知識を習得する。	社会人として経済的に自立 する個人になるための講義 1 予算と支出 2 信用と借 金 3 金融詐欺 4 資産形成の 基本 5 投資の種類 6 安全な投 資等	小テスト、レポート、期 末試験 教科書：お金の教科書、 投資の教科書
	経済	2 (30)	経済学が生態学と源を同一 にしていることの意味を 探り、農業のもつ意味合 いを深める。	農業・食糧問題、環境問題 を考えながら、その政策に まで拡張、講義する。 1 日本の穀物自給率低下の 要因 2 日本の食料・農業・農村 問題	期末試験 プリント
	英語	1 (15)	基礎的な日常会話と共に、 外国の異なる文化を学ぶ。 発信型の自己表現を目指す	やさしい内容の農業に関する 洋書を訳すことにより、専 門用語の英訳を理解する。	受講態度、期末試験 教科書： agricultural Engineers
	実用英語	1 (15)	英語での専門論文等に触 れ、専門用語等の理解と 読解力の向上を目指す	インターネットでの論文検 索と翻訳手法の取得による 論文等の理解	レポート
	文章表現	1 (15)	小論文・作文を書くために 必要な基礎知識を学び技 術の向上を図る。 農業技術の習得、プロジ ェクト学習の設計及び講 義の理解に必要な論理的 思考力の習得	小論文・作文を書くための 基礎知識 小論文・作文の演習 意見発表会で自分の意見 を述べる	小テスト レポート、期末試験 意見発表 プリント
	数的リテ ラシー	1 (15)	農業技術の習得、プロジ ェクト学習の設計及び講 義の理解に必要な数的概 念の習得	学生の理解度に応じて以下 の単元について具体的な問 題について解答できるよう 指導 2つの量の変わり方・単位 量あたりの大きさ・平均・ 割合・百分率 比・単位のしくみ 理解の進んでいる学生に 対しては SPIレベルの非言語問題の うち 損益算・表、資料の読み 取り・長文読み取り計算・ 割合の計算について解答 できる指導	小テスト 期末試験 プリント
	情報処理	2 (30)	ワープロ・表計算・プレゼ ンテーションソフトの基礎 的操作を学ぶ。	ワード・エクセル・パワー ポイントの基礎的操作を学 ぶとともに、卒論発表に 活用する。	期末試験 教科書：よくわかる Word2019&Excel2019& PowerPoint2019

	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
	生物	2 (30)	生物学の基礎と応用について、基本的な知識を学ぶ。	生物学の基礎と応用 生物工学の基礎と応用	期末試験 プリント
	体育	2 (60)	各種の身体活動を通じて、心身の発達を図るとともに、各種のスポーツを通じて科学に基づく安全で合理的な技術と方法を学ぶ	各種競技 東海近畿スポーツ大会など	受講態度、レポート、各種競技成績 プリント

講義内容 1 学年（専門共通科目）

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
専門 共通 科目	農業基礎Ⅰ	1 (15)	農業技術の習得に必要な事項や用語等について理解し、農業の基礎知識、農業関係各資格試験に関する知識を学ぶ。	農業高校での「農業基礎」レベルの講義により農業技術に必要な基礎的、実践的な専門用語を理解する。 能力別に指導	期末試験 レポート 教科書: 農業の基礎
	農業基礎Ⅱ	1 (15)		日本農業技術検定1～2級資格の取得に必要な知識の習得	期末試験 レポート 日本農業技術検定 問題集
	作物概論	1 (15)	米、麦、大豆などの作物の生産に関して、その基礎となる知識を総論的に習得する。	作物とは何か 作物栽培の基礎 作物の形態と機能 作物生産と生理作用 作物生産と環境要因 作物の栽培管理技術等	期末試験 教科書: 農業の基礎 (農文協)
	園芸概論	1 (15)	園芸全般の幅広い基礎的知識について習得する。	園芸作物の分類と品種 園芸作物の生長と形態 養分吸収・光合成と転流利用 環境制御と管理 園芸作物の繁殖と改良	期末試験・レポート 教科書: 園芸学の基礎 (農文協)
	畜産概論	1 (15)	農業における畜産の位置づけと畜産の基礎知識を習得する。	畜産物の特徴と生産・利用法 我が国畜産の沿革・特徴、畜産経営 家畜の品種・繁殖・育種 家畜の飼養	期末試験 教科書: 新 家畜生産学入門(サンライズ出版)
	農村社会	1 (15)	農村という特定社会で何が起こり、都市社会とどのような相関関係が生ずるかを学ぶ。	農村社会の構造・歴史・組織運営とこれからの農村活性化について ・集落とは ・稲作と農村社会 ・都市と農村の交流 ・農産物加工・直売所の実際	期末試験・レポート プリント
	6次産業化論	1 (15)	近年注目されている6次産業について背景や内容と方法論、その実践例について学ぶ。	6次産業とは ・食品加工(第2次産業) ・流通・販売(第3次産業) ・6次化で求められる農畜産物生産 ・県下での取組事例、 ・マーケティング	レポート 演習 プリント

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
専 門 共 通 科 目	農業経営	1 (15)	農業経営の基礎理論と日本農業の現状について理解を深める。	農業の動向と農業経営 農業経営の組織と運営 農業経営の会計 農業経営の診断と設計 農業経営と情報	受講態度、レポート 教科書： 農業経営概論
	農業簿記	1 (15)	事例をもとに経営開始から決算書作成までの理解を深める	各種帳簿を用いた複式農業簿記 コンピューターを用いた複式農業簿記の実践 等	小テスト 教科書： 農業簿記検定教科書3級・問題集3級
	現代実践農業	1 (15)	県下の若手農業者による先進経営事例の講演により、農業経営感覚を養う。	県内の先進的農業者(青年農業士・女性農業者等)の経営内容、経営理念に関する講演を聴講する	受講態度、レポート プリント
	営農指導論	1 (15)	農業協同組合の基礎知識と営農指導活動について知識の習得を図る	農業協同組合とは 農協の組織・事業・運営 営農指導とは 営農指導員が係わる事業 営農指導員の求められる能力、態度 JA営農振興計画とは 地域農業元気プランの概要 各JAの営農活動事例 現地研修	期末試験、 レポート、受講態度 教科書： 私たちと JA(JA全中) プリント
	土壌肥料 I	1 (15)	土壌と肥料の基礎知識と作物生産への基本技術について学ぶ。	土の働き・有機物の作用等、土にかかる基礎理論 施肥の基礎理論 実際栽培での肥料使用上の注意事項	期末試験 教科書： 土と肥料のきほん (試天堂新光社) プリント
	農業機械 I	1 (15)	農業機械の基礎と構造について知識の習得を図る。	農業と農業機械 トラクタの構造と操作 原動機の構造と整備 耕耘整地用機械の構造と利用	期末試験・小テスト 教科書： 農業機械の構造と利用(農文協) DVD 視聴
	食品衛生	1 (15)	農業生産者あるいは、指導者として食品を取り扱う立場になる学生に対し、食品衛生に関する基本的な考え方を徹底させる。	食品衛生の基本 食品を取り扱う施設の衛生管理 食品加工、食肉取扱の衛生管理、 各種営業許可制度等 食品事故事例等	期末試験 プリント
	食品加工 I	1 (15)	農産物を利用した加工食品の製造に関して、原料農産物の加工適性、加工食品の製造工程、製品の品質保持について学ぶ	農産物加工食品の製造各論 ・農産物の加工適性 ・農産物加工食品の製造工程 ・製品の品質保持(包装、殺菌等)	小テスト 実習態度 プリント

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専 門 共 通 科 目	実験計画	1 (15)	計画的な卒業論文の作成に向けて、実験方法の基礎的な知識、試験設計の方法について習得する。	<ul style="list-style-type: none"> ・試験設計の考え方 ・実施内容、試験区の設定、調査事項、調査方法についての考え方 ・設計書のとりまとめ方法 ・計画を正確に伝えるプレゼンテーションの実施 	卒論計画発表会(1月)での発表内容・態度 受講態度等
	農業基礎演習	1 (30)	実習の安全、円滑な実施のため、農作業の基礎的な知識と技能を習得する	<ul style="list-style-type: none"> ・農具工具、資材等の名称と使用方法の習得 ・知っておきたいロープワーク ・農機具のメンテナンス (刃物の研ぎ方・機械類の簡単な修理) ・スマート農業等活用事例を知る 	授業への出欠・受講態度・小テスト プリント
	農業実技演習	1 (30)	農業現場での実践力向上のため、刈払い機資格、農業機械士資格等の資格取得に必要な技能の習得を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・刈払い機の安全使用 ・機械仕業点検 ・測定器具の使用 ・耕耘技能の習得 ・工具の使用 	受講態度 資格取得状況
	大特実技演習	2 (60)	農業現場での実践力向上のため、大型特殊免許の取得に必要な技能の習得を図る	<ul style="list-style-type: none"> ・大型特殊免許技能習得 	受講態度 資格取得状況

講義内容 1 学年（農産園芸課程）

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専 攻 科 目 (農 産 園 芸 課 程)	栽培汎論	1 (15)	日本農業技術検定 2 級程度の作物・野菜・花き・果樹にかかわる栽培の知識習得を図る。	栽培環境 作物と品種 作付体系 栽培管理 施肥 病害虫 気象災害 灌水 農業用具 主な作物の特性	期末試験 教科書: 園芸学の基礎 プリント
	栽培各論 I (作物)	2 (30)	県下の土地利用型作物の概要及び、水稲を中心とした作物栽培の基本的技術を学ぶ。	稲・麦・大豆の生理・生態と栽培技術 土地利用型作物の作付け体系と作業体系 県下の作物生産状況	期末試験 教科書: 作物栽培の基礎 (農文協)
	栽培各論 I (野菜)	2 (30)	県下の野菜産地の概要及び、いちごを中心として施設野菜の基本的技術を学ぶ。	県内野菜産地の概要 野菜産地の歴史・生産状況・特徴 いちごの生理・生態と栽培技術	期末試験 教科書: 野菜栽培の基礎 (農文協)
	栽培各論 I (花き)	2 (30)	県下の花き産地の概要及び施設花きの基本的技術を学ぶ。	県内花き産地の概要 花き産地の歴史・生産状況・特徴 花きの生理・生態 鉢物の生理生態・作型・品種・栽培技術を学ぶ。	期末試験 教科書: 草花栽培の基礎 (農文協)、プリント
	栽培各論 I (果樹)	2 (30)	果樹栽培(落葉果樹)の基礎知識・栽培技術のポイントを習得する。	果樹の生長と果実生産果樹栽培の基礎 落葉果樹の栽培・利用	期末試験 教科書: 果樹(実教出版)

科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
栽培各論 Ⅱ(作物)	2 (30)	県下の稲・麦・大豆の生産の振興方策を学ぶ。	産地品種銘柄 栽培管理の基礎 生育調査の方法 先進農家の取り組み	期末試験 教科書: 稲・麦・大豆等指導 指針(兵庫県農政 環境部)
栽培各論 Ⅱ(野菜)	2 (30)	野菜の生理生態・作型・品種、ICT技術を含む栽培技術について学ぶ。	キャベツを中心とした秋冬科野菜の生理生態・作型・品種・栽培技術を学ぶ。 施設栽培における複合環境制御技術の基本と必要性を学ぶ。特にトマトやいちごの炭酸ガス施用効果等について先進事例等で学ぶ。	期末試験 教科書: 野菜栽培の基礎 (農文協)
栽培各論 Ⅱ(花き)	2 (30)	花きの生理生態・作型・品種、ICT技術を含む栽培技術について学ぶ。	切り花、花壇苗の生理生態・作型・品種・栽培技術を学ぶ。 施設花きにおける複合環境制御技術やストックにおける遠赤色光LED光照射によるEOD栽培技術を学ぶ。	期末試験 教科書:草花栽培 の基礎(農文協)
栽培各論 Ⅱ(果樹)	2 (30)	果樹栽培の専門的な知識を学び、日本農業技術検定2級の取得を目指す。	果樹の生長と果実生産果樹栽培の基礎 落葉果樹の栽培・利用 常緑果樹の栽培・利用	期末試験 教科書: 果樹 (実教出版)
栽培各論 Ⅲ(作物)	1 (15)	県下の土地利用型作物の栽培概要及び、水稻を中心とした土地利用型農業経営を学ぶ	稲・麦・大豆の生理・生態と栽培技術 低コスト化技術・スマート農業 県下の稲・麦・大豆の栽培と課題 試験研究の取り組み 等	授業態度、レポート プリント
栽培各論 Ⅲ(野菜)	1 (15)	県下の野菜産地の概要及び、先進地の栽培技術を学ぶ	県内野菜産地の概要 野菜産地の歴史・生産状況・特徴・ 栽培技術・経営 等	授業態度、小テスト プリント
栽培各論 Ⅲ(花き)	1 (15)	①全国の花きの現状について学ぶ(農業生産における花きの位置づけ、花き振興法他) ②県下の花き産地の概要を学ぶ ③花壇苗流通の現状と課題について学ぶ(集配センター視察)	花きの現状について 花き振興法の概要 植物の持つ機能性 県内花き産地の概要 花き産地の歴史・生産状況・特徴 集配センターを視察する。 兵庫県産花壇苗類、切り花類の流通 花壇苗の販売促進に係る取り組み	授業態度、レポート 小テスト 農林水産省資料等 プリント
栽培各論 Ⅲ(果樹)	1 (15)	県下の果樹産地の概要及び果樹の栽培技術を学ぶ	県内果樹産地の概要 果樹産地の歴史・生産状況・特徴 常緑果樹の生理・生態と栽培技術	授業態度、レポート プリント
土壌肥料 Ⅱ	1 (15)	作物の生産性向上に重要な役割を果たす肥料の応用、管理技術を学ぶ。また土壌医検定資格の取得を目指す。	実際栽培での土壌の維持管理法 土壌調査実習 実際農業上に生じる作物の生理障害の症状、診断法と対策	期末試験 教科書: 土と施肥の新知識 (農文協)、プリント

	農薬概論	1 (15)	農業生産現場で使用される農薬の基礎知識・詳細について学ぶ。	1. 農薬とは 2. 農薬の種類 3. 農薬の作用機作 4. 農薬の安全性 5. 登録制度について 6. 農薬の残留基準 7. 環境への影響	期末試験 教科書 農薬のきほん(誠文堂新光社)
--	------	-----------	-------------------------------	--	-----------------------------------

講義内容 1学年(畜産課程)

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
専攻科目 (畜産課程)	家畜飼養管理Ⅰ	1 (15)	鶏の飼育管理の基礎について学ぶ。	鶏の特性 卵用鶏、ブロイラーの生理と飼養技術 鶏舎、施設の構造と利用	期末試験 プリント
	家畜飼養管理Ⅱ	1 (15)	牛の飼育管理の基礎について学ぶ。	子牛の発育と環境条件 育成牛の飼養標準 哺乳期の飼養と離乳方式 哺乳後の飼養と管理 畜産施設の種類と特性	期末試験 プリント
	畜産特論	1 (15)	家畜の飼養管理及び疾病について学ぶ	家畜飼養管理 家畜一般疾病 乳牛、和牛、枝肉の見方	期末試験 プリント
	家畜解剖	1 (15)	家畜の体の構造とその役割について学ぶ	家畜解剖学と生理学	期末試験 プリント
	家畜衛生Ⅰ	1 (15)	家畜の伝染病と免疫について学ぶ。	家畜の衛生 家畜伝染性疾病 家畜の免疫	期末試験 教科書: 動物衛生学
	家畜衛生Ⅱ	1 (15)	家畜の健康を維持するための飼養環境の留意点や疾病予防対策などを学ぶ。	家畜の環境衛生 畜舎等の消毒 HACCP方式飼養管理	期末試験 教科書: 獣医衛生学第2版 プリント
	家畜生理Ⅰ	1 (15)	家畜の体の生理機能及び栄養代謝について学ぶ。	家畜の体の生態機構	期末試験 教科書:プリント
	肉用牛Ⅰ	1 (15)	肉用牛の飼養管理の基礎について学ぶ。	肉牛の生産生理と能力 肥育牛の生理と飼養技術 枝肉の取引価格	期末試験 プリント

講義内容 2 学年

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法 教科書
教養科目	統計処理	1 (15)	卒業論文での試験成績の取りまとめに必要な統計処理に関する知識を習得する。	統計とは何か 基礎の確率 いろいろな分布 相関、回帰、推定、検定 エクセルによる統計処理	小テスト 期末試験 プリント
	金融	1 (15)	起業、雇用就農等をするにあたって、「経済的に自立した社会人」になるために必要なお金に関する基本的な知識を習得する。	社会人として経済的に自立する個人になるための講義 1 お金と計画 2 お金とキャリア設計 3 予算と支出 4 信用と借金 5 破産 6 投資 7 バフェットの投資方法 8 金融詐欺 等	小テスト、レポート 期末試験 教科書：お金の教科書、バフェットの銘柄選択術
	体育	2 (60)	各種の身体活動を通じて、心身の発達を図るとともに、各種のスポーツを通じて科学に基づく安全で合理的な技術と方法を学ぶ	各種競技 校内スポーツ大会など	受講態度、レポート、各種競技成績 プリント
専門共通科目	農政時事	2 (30)	農業や農政の変化(歴史)と現代の出来事を学び、現在の農業の構造や展望への理解促進と今後の農業政策や農業技術の進むべき方向を的確に判断できる資質や能力を養う。	食糧需給の実態と課題 農業技術の変遷と開発の歴史 農業の担い手・指導者となるための覚悟 ニュース等から見た農業 農業者等の活躍や先進事例に学ぶ (現地、講演等)	授業中の小試験やレポート
	農業政策	1 (15)	日本の農業政策と兵庫県の施策を中心に、講義を行い、食と農に関する施策・振興策を考えるための基礎知識を学ぶ。	ひょうご農林水産ビジョン2030の推進 楽農生活の推進 農業の担い手と農業経営対策 農地政策 畜産の現状と県の畜産振興対策 県内農産物の生産状況と売れる農産物にむけての振興施策 農産物流通施策とブランド展開	期末試験 ひょうごみどり白書、プリント
	農業と環境	1 (15)	環境と農業のかかわり、大きくは地球環境と生物、身近には農業と地域環境のかかわりを知り、農業の環境保全機能や農業を取りまく環境問題を学ぶ。	今話題になっている地球環境問題と農業の関わり。特に有機廃棄物、窒素過剰、農薬、カドミウムの農業上の問題や地域環境への影響とその対策法を詳しく学ぶ。またダイオキシン問題や地球温暖化現象、ビオトープ等、グローバルな環境問題についても知識をもつようにする。	期末試験 プリント
	生産工程管理	1 (15)	農業生産工程管理の考え方、実施手法を通じ、農産物の安全管理、生産の効率化の重要性を学ぶ	農業生産工程管理の必要性 GAP導入のステップ 農場内責任分担の明確化 生産環境の確認とリスク管理 作業手順のルールづくり 適切な農業管理をいかに効率的に行うかを体系的に学ぶ。	受講態度、レポート プリント

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専 門 共 通 科 目	販売・マーケティング	2 (30)	1年次の6次産業化論とこの販売・マーケティングの講義を通じて得た知識を、各専攻現場においてケーススタディとして実践する。	売れる農産物の把握。 農産物の販売・商品化。 売り場での見せ方の工夫。 これらを収穫祭等で実践し、農業経営感覚を醸成する。	受講態度、レポート 小テスト プリント
	現代実践農業	1 (15)	県下の若手農業者による先進経営事例の講演により、農業経営感覚を養う。	県内の先進的農業者(青年農業士・女性農業者等)の経営内容、経営理念に関する講演を聴講する。	受講態度、レポート プリント
	食物栄養	1 (15)	食品に関する知識を得、健康について考える。 食品の調理について理論と実習を通じて習得する。	食品の成分と安全性 健康と栄養 調理の意義 食事設計の基本知識 献立作成と栄養 献立作成基礎個人データの作成 調理操作(基本的技術の実習)	小テスト プリント
	鳥獣害対策	1 (15)	作物栽培に大きな被害を与える鳥獣害の現状、被害の特徴、対策について学ぶ。	県下の鳥獣害の現状について ・農林業被害の現状 ・獣害の歴史 ・何故、再び獣害が問題となってきたのか ・対策の現状 ・関係法令 ・狩猟者への道・捕獲の紹介 獣種別の特徴(生態と被害) シカ、イノシシ、サル、クマ、アライグマ、ヌートリア、ハクビシン他 被害対策 ・エサをなくす ・環境改善 ・柵の設置 ・追い払い ・捕獲	期末試験 プリント
	農業機械II	1 (15)	農業機械の整備・利用に必要な発展的な知識を習得する	稲作用機械等各種作業機の構造と利用 農業機械の利用と機械化体系	期末試験 プリント 教科書:新版農業機械の構造と利用(農文協)
	卒業論文	4 (120)	実習等から課題を選定し、設計・実証・論文作成を行い、その成果を論文および口頭で発表し、評価を受ける。この一連の流れを通じて、論理的、実証的に論文を作成し、科学的な方法を習得する。	講義と実習により行う。 ・卒業論文作成の手順・構成の解説 ・卒業論文の設計発表会 ・卒業論文中間発表会 ・卒業論文作成および発表会	成績評価の方法: 卒業論文の内容、口頭発表、平常の態度など

講義内容 2 学年（農産園芸課程）

区分	科目名	単位数 (時間)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専攻科目 農産園芸課程	育種Ⅰ	1 (15)	作物育種の基礎となる理論について学ぶ。	育種の概要 生長と生殖 変異と遺伝 メンデルの法則等育種の基礎	期末試験 プリント
	育種Ⅱ	1 (15)	野菜育種の発展的な理論ならびに実際の育種手法について学ぶ	育種からみた植物生理の概論 野菜類の育種に用いられる手法 生産現場で求められる育種とは 野菜類の新品種開発の実際	期末試験 プリント
	植物生理	2 (30)	農業における植物の機能とその重要さを理解するため、植物の生理の基礎的現象について学ぶ。	植物生理学とは 環境(光・水・温度・無機塩類) 栄養(光合成、炭酸固定、窒素固定、代謝) 成長(植物の発生と成長、細胞壁、運動、植物ホルモン)等	期末試験 プリント 教科書: 絵とき植物生理学 入門
	病害虫Ⅰ	1 (15)	農作物に発生する病害についての発生活長や生態、防除法を学ぶほか実習等を通して病原菌とはどういうものか学ぶ。	病害発生の仕組みと防除 抵抗性品種の利用 作物と害虫の組み合わせ 総合的有害生物管理の考え方 (化学的・生物的・物理的・耕種的防除法など)	成績評価の方法: 期末レポート 教科書: 図解でよく分かる 病害虫の基本
	病害虫Ⅱ	1 (15)	農作物に発生する害虫についての発生活長や生態、防除法を学ぶ。	昆虫の基礎知識 害虫発生の仕組みと被害 害虫の防除法 (化学的・生物的・物理的・耕種的防除法など) 総合的有害生物管理の考え方	成績評価の方法: レポート プリント
	応用生物	1 (15)	生物と農業の関係に着目し、現代生物学の基礎知識と考え方を学習し、生命とは何かについての基本的な理解を得る。	動物と植物の関係 生物同士のつながり 農業における生物利用 人と自然のかかわり 環境が生物に及ぼす影響	期末試験 プリント
	農業土木	2 (30)	農業土木事業の歴史と測量の理論を学び、実習を行うことにより、理論的な思考方法と正確で緻密な作業を学ぶ。	農業土木事業の種類とその変遷 基本的な測量の理論と実習(測距、平板、水準) 環境保全と農業	レポート 教科書: 農業測量 (実教出版)

区分	科目名	単位数 (時間数)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専 攻 科 目 農 産 園 芸 課 程	流通各論 (作物・青果物)	1 (15)	米や青果物の流通の現状と課題等について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> ・米の生産、流通、消費の現状と農産物検査制度について ・食品表示制度と米のトレサビリティ法について ・神戸市中央卸売市場の概要 ・経済情勢と消費地情勢 ・青果物の未来と今後の取り組み 	期末試験 プリント
	流通各論 (花き)	1 (15)	花卉流通の最前線である卸売市場から、花卉の流通と有利な販売方法について学ぶ。	花の流通・消費動向 花の種類別の輸送形態 (バケット輸送など) 品質保持対策 消費者はどんな花を求めているか (ガーデニング状況、今、売れている品目、これから売れそうな品目)	期末試験 プリント
	食品加工Ⅱ	1 (15)	食品加工は、県産食材を用いた付加価値の高い商品づくりや農業者が商品開発や直販等に取り組む6次産業化に有効な方法である。食品加工における原料加工適性や製造方法等の情報を農産物活用に結びつける。	農産物を用いた加工食品の製造各論 加工食品ごとの製造工程に沿って、原料加工適性、製造方法(処理条件、包装、殺菌等)、賞味期限、衛生管理等の概説	期末試験 プリント
	環境創造型農業	1 (15)	環境を守り、食の安全を支える環境に優しい農業について習得する。兵庫県における環境創造型農業の取り組みの現状と課題、今後の推進方策について学ぶ	環境創造型農業の内容と目的 県の環境創造型農業の推進施策 有機 JAS 及び「ひょうご安心ブランド」等の取り組み事例 推進上の課題と今後の推進方策 有機農業と慣行農業	期末試験、レポート プリント

講義内容 2 学年 (畜産課程)

区分	科目名	単位数 (時間数)	ねらい	内 容	成績評価の方法・教科書
専攻科目 畜産課程	家畜育種 I・II	2 (30)	畜産経営を安定させるためには、遺伝的に安定した種畜を確保することが必要である。そのために、改良に必要な基礎的知識と問題点及び新技術の開発について学ぶ。	<ul style="list-style-type: none"> 改良に必要な基礎的知識(選抜、交配) 種雄牛の特色とその利用法 登録の意義とその概要 DNA育種技術の概要 生産形質の情報の活用法等(産肉性、美味しさ、産乳性) 但馬牛改良の現地研修 家畜の遺伝の原理 	期末試験 及びレポート プリント
	家畜生理II	1 (15)	家畜の体の生理機能及び栄養代謝について学ぶ。	家畜の栄養代謝と代謝性疾病	期末試験 教科書:プリント 動物の飼育管理(文永堂) テレビドクター(デーリイマン社)
	家畜繁殖	2 (30)	牛の繁殖生理、専門的実践的な家畜人工授精技術についての知識を習得する。	生殖器解剖・神経・内分泌 雌の繁殖生理 雄の繁殖生理 妊娠・分娩	期末試験 教科書: 家畜人工授精講習会テキスト(日本家畜人工授精師協会)
	家畜衛生III	1 (15)	家畜の健康を維持するための飼養環境の留意点や疾病予防対策などを学ぶ。	家畜の疾病と予防衛生 <ul style="list-style-type: none"> 飼養管理失宜による疾患 免疫と感染症 寄生虫病 産科疾患 	期末試験 教科書: 獣医衛生学第2版 プリント
	畜産機械施設	1 (15)	畜産用機械の構造と機能を理解させ、それらの活用を効率的利用による機械化畜産経営のあり方を学ぶ。	畜舎(要件、種類、生産性と熱環境、家畜の体感温度) 養牛施設 無窓施設 養豚施設 家畜ふん尿処理施設 飼料・給飼施設	期末試験

区分	科目名	単位数 (時間数)	ねらい	内 容	成績評価の方法・ 教科書
専 攻 科 目 畜 産 課 程	肉用牛Ⅱ	1 (15)	肉用牛の育種改良から飼育管理までの基本的な知識と振興施策について学ぶ	和牛の歴史 和牛生産の必要性 和牛の改良の歴史 能力(経済形質、品種) 和牛の栄養、繁殖、発育、飼養管理 和牛の放牧、飼料作物、病気 和牛の振興施策	期末試験 プリント
	乳用牛 Ⅰ・Ⅱ	2 (30)	乳用牛を合理的に飼養するうえでの、基本となる飼養基準について学ぶ。	乳用牛の生産管理 乳用牛の管理 乳用牛の栄養 乳用牛の疾病 乳製品の生産管理	期末試験 プリント
	畜産環境保 全	1 (15)	家畜ふん尿の処理・利用について学ぶ。	家畜ふん尿の利用 悪臭の防止 衛生害虫 家畜ふん尿処理システムのモデル ケースと処理経費の計算	期末試験 プリント
	畜産経営	1 (15)	畜産経営の基礎理論と日本の畜産の現状について学ぶ。	畜産経営の基礎理論 畜産経営の診断と計画 畜産経営の大規模化 日本・兵庫県の畜産概況	期末試験 プリント

実習

科目名	単位数		ねらい	内容
	1学年	2学年		
実習 I (専攻実習)	農 20 (866)	農 19 (882)	講義で学んだ知識を実証し、理解を深めるとともに農業経営に必要な生産技術、経営能力を養う。 水稻における一連の栽培管理技術を学び、新しいコーティング技術の導入と水稻の播種、施肥、防除等をドローンで実施する。黒大豆、小豆、サツマイモの品質向上と収益性の改善について学ぶ。 施設栽培における複合環境制御技術の基本と実践技術を学ぶ。特にいちご、トマト(半促成栽培)栽培における炭酸ガス施用について、栽培ステージや時間帯に応じて施用方法を変えて生育、収量への影響を学生自らが確認し、環境制御方法を学ぶ。 施設栽培について、カーネーション、トルコギキョウ等の養液土耕栽培技術を習得する。また、遠赤色LEDによる電照やEOD加温による開花調節技術を学ぶ。他にも露地花き、花壇苗の基本的な栽培技術を習得する。 飼料費高騰に対応するため、飼料効率を高める飼養管理方法を習得する。具体的には授乳期の親子運動や、給与する粗飼料の形状、飼料添加物の有無による健康状態の変化、発育を血液検査、体各部の測定及び健康管理システム(ファームノートカラー)による活動量、分娩監視通報システム(牛温恵)による体温変化により確認する。	専攻実習計画の通り 成績評価の方法 知識技能 平常の受講態度
	畜 20 (912)	畜 19 (850)		
	実習 I 農(502) 畜(502)	実習 I 農(764) 畜(760)		
	実習 II (72)	実習 II (72)		
	農家派遣実習 (316)			

<p>実習Ⅱ</p>			<p>農業経営に必要な各種資格を取得する。 講義や実習等で学び得た知識や技術を卒業論文にまとめることにより、農業に対するより高度な理解を深める学習意欲を養成する。 農業に対する自らの考えを確立し、地域農業の指導者としての素養を形成する。</p>	<p>1 大学校長が指定する資格の取得に必要な講習及び受験 2 卒業論文の設計検討・中間検討・成績発表 3 意見発表会</p>
<p>農家等派遣研修</p>			<p>学生を優れた農家等に派遣し、実地に農業経営、技術又は生活技術を体得させ、その成果を就業後の営農設計等の計画樹立に役立てる</p>	<p>1 実習期間 40日間 2 派遣先 (1) 県農業経営士、青年農業士又は所管する農業改良普及センターが推薦する優良農家、農業法人等。 (2) 試験研究機関 (3) 農業または食品関連企業 (4) その他実習に適すると大学校長が認めたところ 成績評価の方法 派遣先の成果報告書、実習日誌、報告会の発表</p>

5 市場調査・販売体験等の実習計画

専攻	月	内 容	場所（行き先）	対象学年	備考
共通	年間	農大直売所「夢花菜」	農大	1、2年	
	10月	「県民農林漁業祭」	明石市		
	11月	「農大収穫祭」	農大		
作物	5、8、10、12、 1月	農業生産法人等の先進技術調査及び 意見交換	加西市他	1、2年	
	1月	米流通調査、大型精米施設の見学 (流通各論)	西宮市		
野菜	年間	地方市場及び直売所への出荷、販売体 験	西脇市 加西市	1、2年	
	10月	農林漁業祭での販売、意見交換(再掲)	明石市、明石公園		
	1月	中央卸売市場の概要調査(流通各論) (青果物セリ、青果物流通の現地調 査、市場関係者との意見交換)	神戸市中央卸売市 場		
果樹	7、2月	果樹先進地における生産、加工、販売 等の取り組み状況の調査	生産農家、直売所 等	1、2年	
	1月	中央卸売市場の概要調査(流通各論) (青果物セリ、青果物流通の現地調 査、市場関係者との意見交換)	神戸市中央卸売市 場		
花き	6月	鉢物・苗物の卸売市場出荷及び出荷物 調査	姫路生花卸売市場	1、2年	
	9月	苗物生産調査(ハボタン、パンジー生 産農家見学)	加西市、稲美町		
	11、12月	鉢物卸売市場出荷及び出荷物調査	(株)JF兵庫県生花 姫路生花卸売市場		
畜産	4、5、7、9、10、 11、12、1、2、3 月	家畜市場の概要調査 (肥育素牛の購入、子牛の市場出荷・ セリ見学、セリ価格調査など)	淡路家畜市場 但馬家畜市場	1、2年	
	11、12、 1月	食肉センターの概要調査 (と畜場の見学、枝肉・部分肉のセリ 見学、枝肉格付調査など)	加古川食肉センター、 神戸市中央卸売市 場西部市場		
	10月	畜産共進会(肉用牛の個体審査、セリ 等の見学)	加東市		